



目指す 児童像

し自然に親しむやさしい子
じ自分で学び考える子
き気力・体力を高める子
小将来の夢をめざす子

令和6年9月10日
平戸市立志々伎小学校
校長 山田 泰生
No.18

修学旅行を通して学ぶ

6年生は、修学旅行に向けて大いに気持ちを高めています。また、その期待感の中には、南部中学校と一緒に中学校生活を送る野子小学校、津吉小学校の6年生と合同で行うことも一つであると思えます。

6年生は、これから一人一人が担当する係等の仕事や見学地の文化や歴史の理解を深めるための事前学習を行うことで、修学旅行を通して学ぶことの意識を高めています。

6年生は、これまでの小学校生活で、校外学習や宿泊学習、社会科見学など、教室を離れて学習することの意義を学んでいます。そして、6年生となり、最高学年として、これまでの校外での学習経験をもとに、一人一人が自分で考え、友達との話し合いを通して考えを深め、卒業を前に最後の小学校生活の集大成として良い思い出をつくらうとします。

そのためには、修学旅行は何のために行くのかをしっかりと指導し、進めていこうと考えています。修学旅行から帰ってきたとき、子どもたちが成長しているように取り組んでいきます。

志小の「いいね！」を紹介

先週号でお伝えしたとおり、「いいね！」を紹介します。

いいね！①

〇〇さんのあいさつ運動でのあいさつが素晴らしいです。頭をしっかりと下げ、心を届けています。いいね！

いいね！②

〇さんから、「校長先生、(台風で落ちた)葉を片付けてくださり、ありがとうございます。」と御礼をもらいました。幸せになりました。いいね！

いいね！③

〇〇〇さんが、友達から野球しようと誘われたとき、「いいね！」と応え、早速、「いいね！」を活用しています。素直な心に、いいね！

授業参観・懇談会

御参加ありがとうございました

懇談会では、名札の着用について、各担任から話があったと思います。防犯上の理由で、2学期からは校内でのみ名札を着用することにしました。

なお、修学旅行などでは、万が一、事件・事故に巻き込まれたときのために名札を着用します。

保護者の皆様の御理解と御協力をお願いします。